

平成28年度第2回秋田県立美術館アドバイザー会議（要旨）

- 1 日 時 平成29年3月8日（水） 午後1時半から午後3時まで
- 2 場 所 秋田県立美術館 1階レクチャールーム、県民ギャラリー
- 3 出席者 秋田県立美術館アドバイザー
事務局

4 議事概要

（1）開会

（2）生涯学習課長あいさつ

（3）

①報告（委員 事務局）

□本日の意見交換のテーマは「県民ギャラリーの利便性の向上について」。

昨年度、県民ギャラリーの利用団体にアンケートをお願いしたところ、資料5のような結果になった。

問1の「また使用したいですか？」という問いには、11団体のうち10団体は「使用したい」、1団体は「どちらともいえない」という回答。このことから、多くの団体が、今後も使用を考えているということがわかった。

問2の「会場を選ぶに当たって重視する点」については、「使用料」が最も多く、ついで「会場の広さ」「会場設備」を重視するという答えが続いた。

最後に、「県民ギャラリーを実際に利用してみたの意見・要望」については、「照明器具（スポットライト）の不足」「可動壁が不便」であるといった指摘、「県民の利用を第一に考えてほしい」、「使用予約を早くできるようにしてほしい」「広小路側に広告ができるようにしてほしい」という意見が複数寄せられた。

これらの意見に対しての対応は、照明器具（スポットライト）については、昨年度10個、今年度2個増やしており、来年度もまた7個増やす予定である。

また、使用予約については、昨年度までは6か月前から受付していたが、美術館の「管理運営要綱」を新たに制定し、今年度の5月から、1年前からの予約できるように改善した。

広小路側の広告について要望については、来年度、美術館の広小路側水庭の上の壁面と美術館正面入口横の壁面、県民ギャラリーの入口、その3箇所に看板等を掲示することができる「架台」を設置する予定である。これらを踏まえましてこの後、皆さんと県民ギャラリーを実際に見学したうえで、利便性の向上のためにはどのようにしたらよいか、さらに具体的な御意見をいただきたい。

②県民ギャラリーの見学

■可動壁がどちらかの壁に接している方が使いやすい。

■可動壁は床面のアンカーがあるとところにしか設置できない。アンカーを増やしてはどうか。

■レクチャールームと県民ギャラリーの間のガラス面は、展示を考えた場合デットスペースになる。(今までは利用団体が壁面造作などしていた。)

■多くの利用団体からは北側のガラス面、東西のスリットガラスからの光の侵入が展示にふさわしくないという意見がある。(マスコミなどの利用で利用者が遮光したことがあった。)

■スポットのレールの場所が限られている。

③協議

■会場の広さとはどういう意味か？

□団体によっては広すぎて使いにくいという意見もある。半分だけ使いたいなどの声もある。

■県民第一とは？

□リニューアルした直後は県がしばらく使っていたことがあった。

■県民が主催する(県民第一)とはそもそもそういうことではないか？最初に利用者がくるには2～3年かかる。

■美大の卒業展の会場は狭いのか？

■使ってはいるが可動壁は使いづらい。ここでのレジデンス制作は難しいかもしれない。

□給水も排水もない。

■重文の展示はできるのか。

□3階では展示可能である。

■以前、ある美術館で土を使った造形が問題になったことがあった。しかし、建物に手当てをして展示作品の許容の幅を広げていくことは魅力的である。

■県民ギャラリーの優先使用はあるのか。

□マスコミなど長期で有料の大規模な展覧会の開催に優先して使ってもらいたい。

■平成30年度に全国の造形教育研究大会を秋田で開催する。(7月30日～31日)

■千秋美術館で開催中の有田展と連携割引は嬉しいこと。もっとチラシやポスターの字が大きければいい。

□秋田市との連携で「くるりんパス」をもってきた人の割引もやる予定である。

■行政の枠を超えて取り組むのは画期的なことである。

■秋田大学の卒業展はアトリオンで開催している。利便性を考えるのか、人を呼ぶことを考えるのか。すぐに解決するわけではない。人を呼ぶことを考えた方がよいと思う。

■企画展についての議論がない。もっとあってよい。レオナルド展では是非図録を作ってほしい。

□レオナルド展の図録は巡回する4つの館ですでに作っている。

■展覧会をやったら図録を作ると考えた方がよい。

□エロール・ル・カイン展は企画会社のパッケージ。少女と人形展は自主企画展である。

エロール・ル・カイン展の図録はないが、ル・カインが描いた書籍の販売を予定している。

□最後に、レジデンス機能については秋田市が旧県美の活用を検討している。秋田市の動

きも考えながら県民ギャラリーの役割を考えていきたい。

(4) 閉会